

SKY GATE

HARUKA YONEDA

SKY GATE —記念碑としての建築—

愛知県半田市乙川。
ここは 60 年前、飛行機が生産され、戦地へと飛び立っていった場所である。
ここから飛び立った飛行機と兵士は帰ってくることなく、遠くで空で散っていった。
今も遠い海の底、山の中で眠っている。

ここに、帰ってくるのできなかった飛行機と兵士たちのための場所を作る。
平和な空に続く門を。
空からでも分かるようにどっしりと構えてここで待っている。

ここは、古くからの歴史のある農業を中心とした早期で静かな村だった。
昭和 18 年の年のことだった。平和だったこの村に突然、巨大な軍需企業がやってきた。
中島飛行機半田製作所である。
田舎をらし、海浜を求め、造橋を拡張し、緑道が敷かれた。
あっという間に大工場が立ち並び、飛行機が建設された。
矢張り飛行機工場と 1600m の滑走路が 2 本建設する計画が立てられていたのである。
実際に建設されたのは計画された工場の一部と 2 本の滑走路 1 本だけであった。

しかし、人口 2000 人ほどの村は数ヶ月のうちに 3 万人を超える町になっていた。
この場所では 1000 機以上の戦闘機が生産され戦地へと新立っていた。
遠くには軍需産業の集まったこの場所は、新しい空間にさらされた。
工場が建ち、工場に隣っていた戦艦は全て片断のエプロンに集められ、燃やされた。
そして、半田飛行機の役割は終わる。
それから 60 年以上の月日が流れた。
時代の移り変わりとともに半田の街の姿も大きく変わった。
工場や水田だった所には家が立ち並んだ。
飛行機を運ぶための大きな道路は 4 車線の幹線道路になった。
でも、変わらなかつた場所がひとつある。
飛行機が戦地に飛び立った滑走路。
ここだけは、何も変わらなかつた空に向かっている。

争い、この場所には滑走路に隣って戦った兵士の墓が山から山へ建てられている。
まるで何もなかったかのように早期な風景の中には歴史が静かに眠っている。



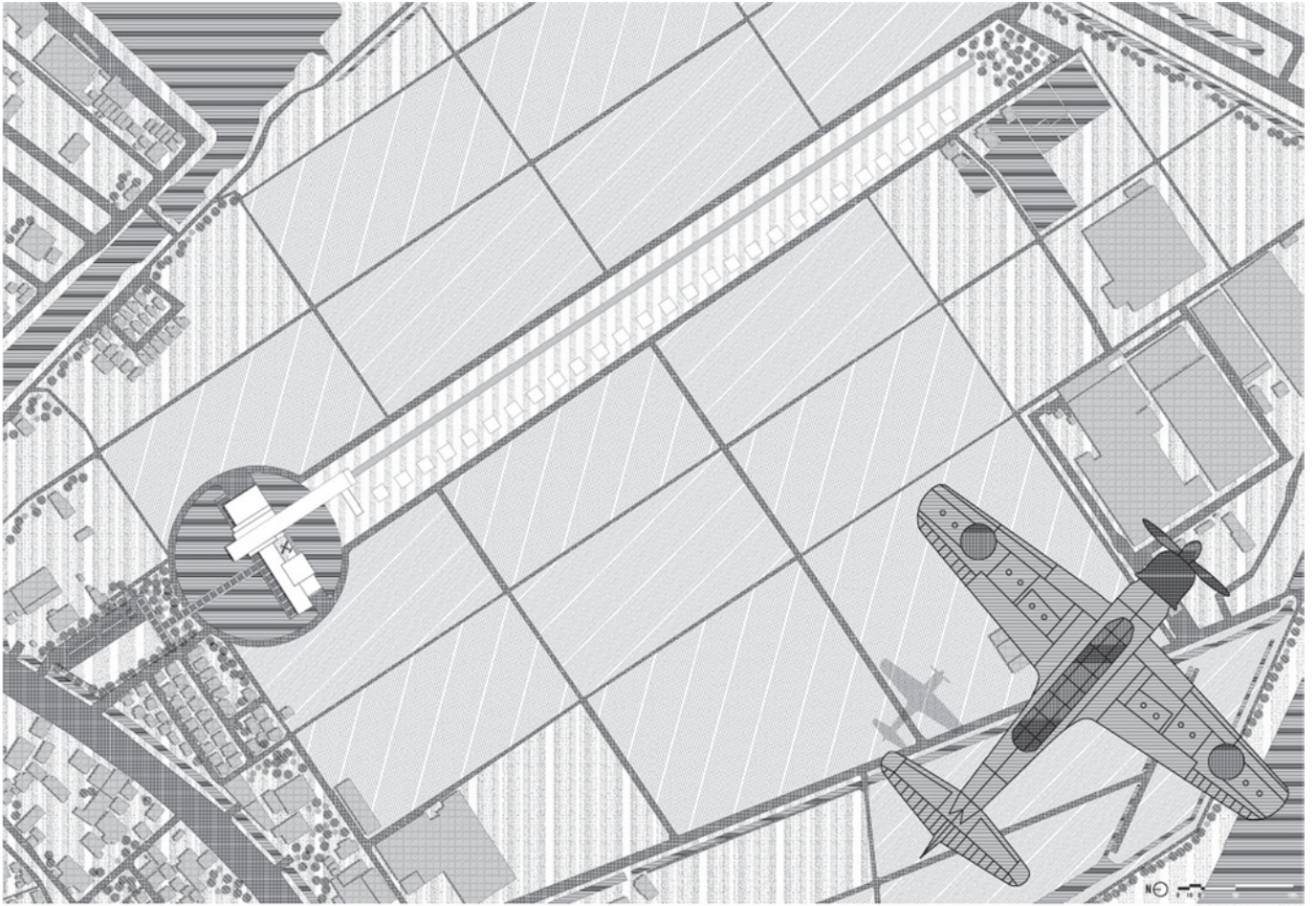
半田市は知多半島の政治経済の中心であり、港都市として発展を遂げてきた、人口 12 万人の都市である。
近くから通達が運んできた。市内にはミツカン本社があり、半田市民の間にはのどけい公園である新しい街並みも並び、観光スポットとなっている。また、近くには歴史が使用されていないが、古いガットボットの建造工場がある。第二次世界大戦中は中島飛行機の倉庫として使用されていた。そのため、空間的・構造的に、今でも建物には歴史的な価値が感じられる。ここは、愛知県文化財に指定されている。他にも、市内には作家・新美南吉の博物館もあり、観光力を入れている所である。計画が実現すれば、これらの観光地をまるごと活用し、半田市の観光産業が、より活性化すると考えられる。また、カトビールの建造工場が一新開されるようになれば、観光を通して戦争について学ぶこともできる。

敷地は半田飛行機の旧滑走路と旧エプロン、現在ミツカン配送センターが建設されているマップ構の土地とする。
半田市の中心市街地から 3km 圏内、乙川から約 1km、徒歩 20 分のところにある。周辺には田舎が広がっている。敷地は 247 号線に接している。247 号線は 4 車線の幹線道路であり、交通量はかなり多い。道路の両側には工場が多く、集積地やマンションが軒を連ねる。247 号線をはさんで支線には住宅地が並び、商業施設も多い。
旧滑走路は保存のために市営化調整区域に指定されており、みだりに開発はできない。しかし、現状では旧滑走路沿いの調査にはごみ捨て場、瓦礫を積み重ねた。旧エプロン部分とミツカン配送センター部分は準工業地域に指定されている。旧エプロン部分は空き家が多く、ミツカン配送センターは住宅地が密集し、大型トラックが頻りに走り、危険である。
敷地面積は約 13 万㎡。

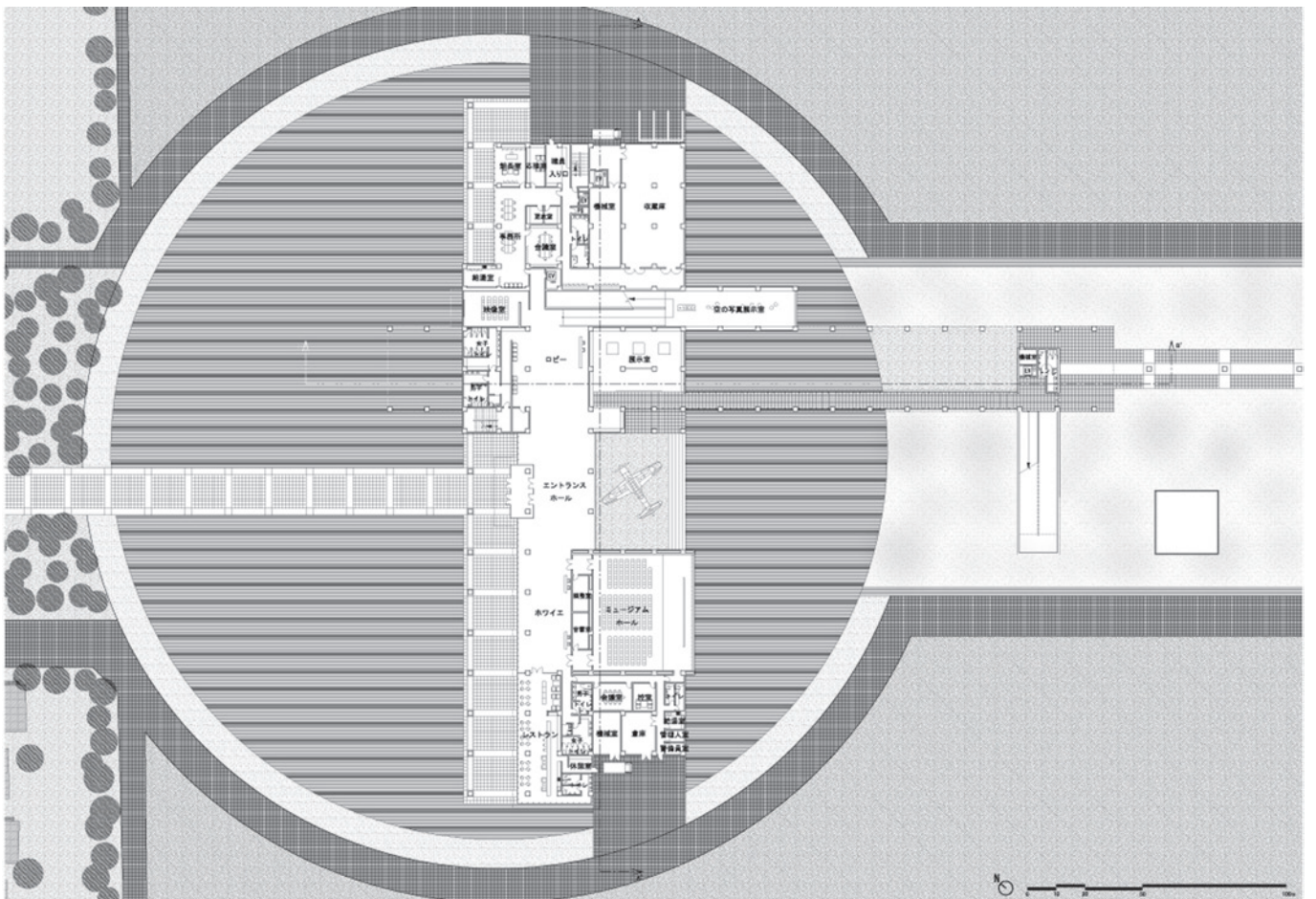


中島飛行機半田製作所では、約 2 万 4000 人が働いていた。大人だけでなく学生や婦人の強制労働者が 24 時間働いていた。製作所では艦上攻撃機・戦闘機と艦上攻撃機・天山が生産されていた。戦時までの天山 377 機、数量 440 機が生産された。数量は 2 倍、世界的にも珍しい艦上攻撃機であり、日本海軍航空隊で最高速度を出していた。天山は艦上攻撃機であったが、他の機体と比べて大型であり、速度・航続距離で他の機体よりも劣っていた。そのため、実験機や練習機に改装された機体も多かった。中には、特殊機として使用され、兵器を隠して空軍に納入した機体もある。戦時までは東洋一の航空機メーカーであった中島飛行機。しかし、戦時と同時に関西によって航空機の生産が停止され、12 社の子会社に解体された。技術者の多くは自動車産業に転進し、自動車産業の発展に貢献した。半田市でも製作所跡のあとに補給庫が残り、現在に至っている。しかし、半田製作所跡の大部分は再び航空産業を再開することに夢をみて、数年前まで工場跡地を売却していたという歴史がある。





BLOCK PLAN 1/2000



FIRST FLOOR 1/400

「SKY GATE」 米田 春香

